

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1		6	法令の基準は満たしております。指導訓練室、フリースペース、相談室と分かれており利用児童が十分なスペースで療育できるようにしております。		
	2		6	国の定める配置基準にしたがい配置をしております。また基準以上の有資格者、専門職も配置しております。		
	3		6	教室内はほぼフラットな状態ですが、段差がある場所では職員による声掛けを行い、アクシデントの予防に努めております。		
業務改善	4		6	職員が揃う時間に業務連絡など、話し合いの時間を設けております。また、個別支援会議を実施し、支援の改善点や療育の計画などすべての職員が情報を共有できるよう図っております。		
	5		6	年に1回アンケート調査を実施し、保護者様からいただいた貴重なご意見やご要望を真摯に受け止め、今後の支援に役立てております。集計内容については職員間で共有し、今後の支援につながるよう役立てております。		
	6		6	COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式 Web サイトで公開してまいります。	
	7		6	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	8		6	動画の視聴研修やオンライン研修をおこない、常時職員の資質向上を目指しております。また外部の研修にも参加いたしております。		
適切な支援の提供	9		6	児童発達管理責任者が中心となり、関係機関と連携をとり、利用児童の現状に合った支援計画書を作成しております。また、定められた期間ごとに計画内容の見直しをおこなっております。		
	10		6	社内共通様式で標準化されたアセスメントシートを使用しております。		
	11		6	利用児童の日常生活・特性にあわせた療育などを職員同士で話し合い立案・実施しております。活動プログラムについても全職員で企画しながらチームで取り組んでおります。		
	12		6	プログラムが固定しないように季節に応じた活動など、職員が意見を出し合い企画しております。利用児童や保護者様の声を反映し、楽しく、また、有意義な時間を過ごせるように考えております。		
	13		6	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しております。		
	14		6	個別・集団の両活動を取り入れた支援計画を作成し、特性に沿った支援を行っております。		
	15		6	ミーティングを行い、利用人数やその日の予定、役割分担の把握をしております。情報共有できるよう連絡帳やホワイトボードなどで確認をおこなっております。		
	16		6	ミーティングを行い、利用人数やその日の予定、役割分担の把握をしております。情報共有できるよう連絡帳やホワイトボードなどで確認をおこなっております。		
	17		6	支援内容やその日の出来事を記録し、気になったことは職員間で共有しております。支援内容の改善につながるよう取り組んでおります。		
	18		6	定期的モニタリングをおこない、目標達成状況などは面談にて保護者様に詳しく説明しております。またその際に保護者様のご意向、利用児童の現状をふまえて、目標の見直しや支援方針を決めるようにしております。		
19		6	放課後デイサービスに関するガイドラインの総則に則り、活動を組み合わせて支援を行っております。			
関係機関や保護者様との連携	20		6	児童発達管理責任者に加え、他の職員が担当者会議に参画しております。		
	21		6	学校や保護者様に依頼し、行事予定や送迎についての確認をしております。連絡調整も適切に行い、トラブルの予防に努めております。		
	22		6	現在医療的ケアが必要な児童は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっており、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。	
	23		6	就学前に支援会議を設け、関係機関と情報共有を行っております。		
	24		6	現在該当する児童は在籍しておりません。	今後該当児童がいた場合には、当事業所での支援内容を関係機関に伝え情報共有してまいります。	
	25		6	感染症などの状況をみて、研修などには参加できておりません。	今後適切なアドバイスや研修が受けられるようにしてまいります。	
	26		6	感染症などの状況をみて、該当施設と交流会などの活動はできておりません。	今後は状況をみて、地域の現状に合わせた形態で、交流会などの実施をしてまいります。	
	27		6	自立支援協議会子ども部会に所属しており、定期的に活動や研修に参加しております。		
	28		6	利用児童の活動の様子は連絡帳や送迎時にお伝えし、児童の発達や課題について話す機会を設けております。		
	29		6	必要に応じて、いただいた相談に対して助言を行っております。		
保護者様への説明責任等	30		6	運営規程はいつでも閲覧できるように掲示しております。また、契約の際に保護者様に丁寧な説明をし、ご質問やご不明な点がないかなどを確認しながら行っております。		
	31		6	連絡帳や送迎時に保護者様から子育てのお悩みをお聞きし、保護者様のお気持ちに寄り添えるよう、その都度適切なアドバイスをさせていただきます。		
	32		6	現在保護者会などの活動はできておりません。	保護者様より開催のご希望がありますが、状況を見て実施を検討してまいります。それまでは、職員が橋渡し役となれるよう情報の発信につとめてまいります。	
	33		6	苦情受付窓口と苦情解決責任者を配置しており、利用契約時に重要事項説明書にて説明しております。また、ご意見や苦情など受け付けた場合には迅速に対応し、職員間で話し合い、改善策を保護者様にご提案するよう努めております。		
	34		6	COMPASS だよりを季刊発行しております。また、活動の様子や予定をお知らせすることもカレンダーを毎月お渡ししております。公式 Web サイトでも利用児童の成長をご紹介します。		
	35		6	個人情報などは施設で保管し、鍵の取り扱いには十分に注意をしております。研修なども行い決して個人情報が出ないよう、細心の注意を払っております。		
	36		6	個々に合わせた情報伝達ツールを活用し、円滑にコミュニケーションがとれるよう努めております。		
	37		6	現在、地域住民を招待する取り組みはできておりません。	機会があれば、可能な範囲での取り組みを検討してまいります。	
	非常時等の対応	38		6	各種マニュアルは玄関付近の棚に設置し、保護者様が手に取ってご覧いただけるようにしております。また、定期的に利用児童とともにマニュアルに則った訓練を実施しております。	
		39		6	避難訓練は年間計画を立て、児童も参加して年4回定期的実施しております。	
40			6	虐待防止委員会を設置し、定期的に研修に参加することで、虐待防止への認識を深めております。		
41			6	利用契約書に原則として身体拘束の禁止を掲載しておりますが、利用児童の安全のため、やむを得ず必要となる場合については、保護者様の同意を得て支援計画に記載するようしております。	やむを得ず身体拘束をしなければならない状態があったとしても十分に配慮をし短時間で行います。その際の記録は詳細に残し、保護者様には丁寧な説明を行い、実際の検証につとめ「身体拘束をおこなわない姿勢」へと繋げていけるようにしてまいります。	
42			6	指示書がある利用児童については保護者様から情報をいただき、各利用児童のアレルギーに関しては、全職員で周知しております。		
43			6	都度、報告書を作成していつでも閲覧できるようにしております。共通理解をはかり、事故防止につとめております。		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。